

エコフオスター紹介〈甲賀管内〉

荒川エコフオスター

活動場所 湖南市菩提寺地区内を流れる大山川および荒川

荒川エコフオスターは、湖南市菩提寺で産業廃棄物のリサイクル事業、再生燃料油の製造販売を行っている岩谷化学工業株式会社滋賀工場の社員全員で構成されています。大山川および荒川の美化活動を定期的に行うことを設置目的として平成 15 年 7 月にエコフオスター活動団体として合意していただきました。

活動としては、毎月第 2 木曜日の朝に河川敷等に散在しているごみの収集や草刈りに励んでおられます。

ごみの種類は、活動当初からお菓子の袋、空き缶、吸い殻、ペットボトルが多く、夏場は花火ごみが目立つようですが、ごみの全体量としては減少傾向にあるそうです。就業時間前から実施されていることで、通学等の時間とも一部重なり、清掃活動を見ていただいた方々から、「ありがとうございます」「ご苦労様です」という声かけもあるとのことでした。通学する子供達を含めた地域の皆さんが「自分たちの地域をきれいに」という意識が同活動で大きく広がってきているようで、同活動を通して地域の人のごみに対する意識も強まり、ごみが減少していったのではないかと思います。



これまで荒川や大山川の「蛍が飛び交う川」をいつまでも地域の皆様と守っていきたいという思いでやってこられたとのことでした。

今後は、活動を継続することで、地域の皆さんと「荒川・大山川の保全活動」「蛍の観望会」等の地域の環境を守る活動へ発展することを願っておられました。



毎月の清掃美化活動にお礼申し上げるとともに、荒川エコフオスター会員皆様のみすますのご活躍を期待しています。

(甲賀環境事務所)

ごみ拾い SNS「ピリカ」滋賀県循環社会推進課公式ページの開設について

滋賀県循環社会推進課では、年 3 回の環境美化運動や淡海エコフオスター活動を見える化し、効果的に発信するために、ごみ拾い SNS ピリカに公式ページを開設しました。

皆さんの淡海エコフオスター活動の様子も是非掲載したいと考えていますので、以下の事項に活動写真画像(jpg ファイル)を添えて循環社会推進課宛てメールで送付願います。

- ・活動年月日、活動時間
- ・参加者数
- ・回収したごみの量(45L の袋数)
- ・活動場所の住所
- ・メッセージ(100 文字程度)

<https://www.pirika.org/u/6109150520541184>
(「ピリカ」滋賀県循環社会推進課公式ページ)

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介〈東近江管内〉

ヤマタケ創建

活動場所 蒲生郡竜王町 県道彦根八日市甲西線

株式会社ヤマタケ創建は、蒲生郡竜王町で建設業を営まれ、月初めの月曜日の朝7時から会社の業務が始まる8時までの間に毎回10名程度で美化清掃活動をされています。

エコフオスター活動に取り組むきっかけは、会社でISO14000を取得されたことと、現社長の竹井友明さんが以前お勤めされていた会社でも取り組まれていたということから平成20年11月にエコフオスター活動団体として合意されました。

活動場所は、県道彦根八日市甲西線の竜王町山之上交差点から山之上南交差点の間約750mで、道路の両側を2組に分かれて活動をされています。



この場所は工業団地に近いこともあって交通量が多く、タバコの吸い殻や飲料用ペットボトル、空き缶、コンビニの袋、弁当の空容器等が捨てられており、特にパチンコ店やバス停周辺にタバコの吸い殻、飲料容器の空き缶のポイ捨てが目立っているようです。

毎回の活動では、平均ごみ袋2～3袋の回収量ですが、特にタバコの吸い殻は数が多く、回収には手間がかかるとのことでした。ごみの量は、活動を始めた当初から比べると少しは減ってきているようですが、依然として道路際へのポイ捨てが目につく状況にあるようです。

活動している中で、地域の方々から「おつかれさん」など感謝の声を聞くこともあり、声をかけてい

ただくことが励みになっているとのことでした。「今後も地域の美化に貢献していこうという思いを持ってエコフオスター活動を継続したい。」というメッセージをいただき、心強く感じました。



(東近江環境事務所)

平成 28 年度県下一斉清掃運動の実施について

滋賀県では「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」により12月1日を環境美化の日と定めており、11月20日(日)から12月4日(日)にかけて県下一斉清掃運動を実施します。(実施主体により期間外におよぶ場合もあります。)

エコフオスター団体の皆様におかれましても、県内各地で実施される環境美化活動にご参加、ご協力をお願いします。

県や市町が主催する活動の概要については次のページからからご覧いただけます。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/kenkais/seiseiou.html> (滋賀県循環社会推進課ホームページ)



(循環社会推進課)

エコフオスター紹介〈湖東管内〉

大堀町グリーン会

活動場所 芹川左岸（旭森小学校から多賀町境界まで）、旭森公園、平田川

大堀町グリーン会は平成 14 年 7 月に有志 12 名で自治会助成団体『町を美しくする会』として発足、活動を開始され、平成 18 年 10 月に現在の『大堀町グリーン会』としてエコフオスターに登録されました。

登録時の会員数は 23 名、現在はさらに増え 26 名です。会員の年齢は 65 歳から 83 歳と年々高齢化し、若い人の入会がないことが悩みとのこと。

活動内容は、月 1 回、20 名前後で散在性ごみの回収、草刈り、植樹・植栽、花壇作りを実施されます。特に地域との繋がりを大切にされていて、昨年 3 月には、旭森青少年協議会と合同で鞍掛山周辺の清掃を、4 月と 6 月にはブリヂストン彦根工場（主に新入社員）と合同で芹川・旭森公園の清掃・整備を、10 月には旭森子ども教室と共に公園の整備活動をされました。自治会の運動会や植樹祭、行政主催の環境美化活動にも積極的に参加されています。



回収されるごみの種類は主にポイ捨てごみで、コンビニ袋、ペットボトル、飲料缶などが多く、量は活動を始められたころから減少していないとのことでした。一方で、当初目立った、タンス、下駄箱などの大型ごみは現在では減少したとのことでした。

皆さんの楽しみは、活動を通しての井戸端会議や食事会でコミュニケーションを図ることだそうです。

交通量の多いところでの活動、また土手の傾斜地での草刈りは大変危険が伴う作業ですので安全には十分配慮して作業していただくようお願いすると共に、これからも地域との関わりを大切にされ、益々

ご活躍されることを期待しています。



(湖東環境事務所)

平成 28 年度「ごみ減量化と環境美化に係る標語・ポスター図案」入賞作品が決定しました

「ごみのない美しく住みよいまちづくり」、「ポイ捨てごみのない湖国」の実現を目指して、ポイ捨て防止、ごみの減量化、リサイクルや環境美化に関する啓発と意識の高揚を図るために、標語とポスター図案を募集し、審査の結果、以下のとおり最優秀賞を決定しました。

☆標語の部

持ち帰ろう！ 思い出いっぱい 出したゴミ！
米原市立大原小学校 4 年田中大幹さん

☆ポスター図案の部

まずは自分から
滋賀大学教育学部附属中学校 2 年堀川あおいさん



優秀賞、佳作の作品と併せて、県内 4 か所（琵琶湖博物館、県立図書館、ビバシティ彦根、滋賀県庁）で展示予定ですので、ぜひお立ち寄りください。詳細については循環社会推進課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/kankyoubikahyougoposter2016.html>（循環社会推進課）

エコフオスター紹介〈湖北管内〉

木谷工務店

活動場所 国道365号（田部東信号～東横町信号）

木谷工務店は、長浜市木之本町で土木工事業を営まれ、地域の環境美化を目的に平成22年12月にエコフオスター活動団体として合意されました。

活動場所は、国道365号田部東交差点から東横町交差点の約500mで、交通量が多く、通学路でもあります。また、近くには木の本地蔵院等があり、年間を通じて県内外より多くの観光客が訪れる所です。

取材当日は小雨の降る中7名が参加され、道路や歩道はもちろんのこと側溝等も隅々まで熱心にごみを拾っておられました。主なごみは、空き缶、ペットボトル、たばこの吸殻等ですが、活動当初と比べてごみの量は少なくなってきたとのことでした。



代表の木谷さんは、「交通量が多く民家が立ち並ぶこの場所での活動を選んだのは、我々が清掃する姿を人に見せることによりポイ捨て減少への啓発につながると考えたからである。」と話されていました。また、「近所の方から『おはようさん。ありがとう。』と声をかけられ、活動の大きな励みになることや、エコフオスター活動を行うことにより、従業員の環境に対する考え方にも効果がある。」とも話されていました。

木谷工務店では地域社会と共生すべく環境保全活動として、県や市等が主催する清掃活動にも積極的に参加されています。

熱心な活動に感謝し、今後もますますのご活躍を期待しています。



(湖北環境事務所)

(公社) 食品容器環境美化協会のアダプト・プログラム助成制度について

飲料メーカー6団体で構成される(公社)食品容器環境美化協会では、市民と行政の協働によるまち美化活動であるアダプト・プログラムに対する助成制度を実施しています。

新たに地域のアダプト・プログラムに参加しようとする団体、アダプト活動を更に充実、拡大しようとしている団体で過去2年間に協会の助成を受けていないこと等の一定の条件のもとで、助成金が受けられる制度です。

平成29年度も助成制度が設けられるとのことであり、淡海エコフオスター活動もアダプト・プログラムに該当しますので、皆様も一度ご検討されてはいかがでしょうか。

平成29年度の詳細な案内については、4月中旬以降に(公社)食品容器環境美化協会のホームページ等で公開される予定です。

<https://www.kankyobika.or.jp/adopt/subsidy-for-adopt> ((公社)食品容器環境美化協会のホームページにリンク)

(循環社会推進課)



エコフオスター紹介〈高島管内〉

AVX タンタルアジア株式会社

活動場所 高島市安曇川町 県道高島大津線

AVX タンタルアジア株式会社は高島市安曇川町三尾里に所在し、電子部品の製造をされています。地域の環境美化に協力したいという思いから平成 14 年よりエコフオスターの活動を開始されており、エコフオスターの活動場所である県道高島大津線に加え安曇川駅から会社周辺の清掃活動を実施されています。

清掃活動は冬季を除く毎月第二水曜日に実施され、毎回約 20 名の社員が参加されています。回収されるごみは、主にたばこの吸い殻と飲食物の容器や包装だそうです。たばこの吸い殻が目立ち、これを拾うのは大変だと言われていましたが、以前に比べごみの量は減ってきていると感じておられるとのことです。「この活動も継続して実施しているので社内では定着してきており、特に苦勞とは感じていない。」と話されていました。



同社は、ごみのない道づくりとまちの美化推進のため国道 161 号を花いっぱいにする「藤樹の里あどがわ花いっぱい運動」にも参加され、地域の環境美化に積極的に取り組んでおられます。こうした日頃からの活動に感謝するとともに、今後もますますのご活躍を期待しています。



(高島環境事務所)

平成 28 年度「県下一斉清掃運動」の実施結果について

12 月 1 日を基準日として実施しました平成 28 年度県下一斉清掃運動では、77,504 人にご参加いただき、540,666kg のごみ等を回収することができました。

寒い中ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

実績報告の詳細は、循環社会推進課ホームページの散在性ごみ対策についての業務に掲載しています。
<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/index.html> (滋賀県循環社会推進課ホームページ)



大津市なぎさ公園での活動の様子

11 月 25 日実施 県循環社会推進課主催「環境美化の日」環境美化活動

(循環社会推進課)

エコフオスター紹介〈大津管内〉

奥村管工株式会社

**活動場所 県道近江八幡大津線、瀬田大石東線
(瀬田の唐橋と唐橋東詰の瀬田川河川敷遊歩道)**

奥村管工株式会社は、昭和 43 年以来滋賀県大津市を基盤に、衛生設備・空調設備・上下水道ガスライフラインなどの工事業を中心として地域に根ざした事業を営んでおられます。淡海エコフオスターには、平成 22 年 12 月に合意いただき、毎月第 3 土曜日に社員 10 数名により清掃活動を実施されています。

ごみの種類は、たばこの吸い殻、ペットボトル、コンビニの袋、傘、菓子の包紙、季節によってはパーベキューの金網や花火もあります。特にたばこの吸い殻目立っており、歩道よりも車道脇に多く、渋滞待ちの車両からのポイ捨てではないかとのことです。



ごみの量は活動を始めた頃より、全体的に減少してきており、現在は 1 回の活動ごとに市のごみ袋 2 袋程度になっています。

活動はすっかり定着しており、地域の方や通りがかりの知り合いから「ごくろうさま」という声かけがあるとのこと。

奥村利樹社長からは「清掃活動は習慣づけて楽しい雰囲気で行っている。ごみは唐橋周辺だけでなく、瀬田川に流れ込み、下流域にも影響を及ぼしていると思っている。以前に旅行で訪れたマカオは、街が美しく、住民の方がごみを捨てないように心がけておられ、積極的に清掃活動を行っておられることに心のゆとりや豊かさを感じた。我々も地域住民の方だけでなく、滋賀県を訪れる観光客の方にも美しい湖国滋賀を感じていただけるよう近隣の企業と連携してごみのない街づくりを目指したい。」という熱い

メッセージをいただきました。

奥村管工株式会社では、エコフオスター活動以外にも毎年 5 月、6 月頃に安全大会を実施し、大会後に協力会社の方を含めて、40～50 名で清掃活動を実施しているとのこと。



エコフオスター活動を通じて、地域住民や観光客の方に笑顔を提供することを目標に、誠実で紳士的な人づくり、社会に必要とされる企業づくりをされていると感じました。今後も皆様のご活躍を期待しています。
(循環社会推進課)

淡海エコフオスター活動実績報告・実施計画書の提出のお願いについて

今年度も終わりが近づいてきたため、皆様に淡海エコフオスター活動実績報告・実施計画書の提出をお願いする文書を皆様に送付しました。

ボランティア保険の精算や県土木交通部の入札参加資格審査の加点認定に必要となるため、4 月 14 日(金)までに循環社会推進課までご提出いただきますようお願いいたします。

報告様式(様式第 3 号)は循環社会推進課ホームページからもダウンロード可能です。また、写真の添付も忘れずをお願いします。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/d/haikibutsu/ecofoster/index.html>
(循環社会推進課)

写真については、画像データ(jpg 形式)を送付いただきました場合は、ごみ拾い SNS「ピリカ」の滋賀県循環社会推進課のページへの掲載をお願いさせていただくことがございますので、よろしくお願い致します。

<https://www.pirika.org/u/6109150520541184>